

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度 第3回川島町地域経営協議会	
開 催 日 時	令和3年12月16日（木）午後2時00分～午後3時30分	
開 催 場 所	川島町役場 1階多目的室	
議 題	1 開会 2 会長あいさつ 3 議 事 （1）地域商社の設立について （2）次年度の取組みについて （3）その他 4 閉 会	
公開・非公開の別	公—開—(傍聴者0人)— ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)	川島町審議会等の会議の公開に関する要綱第3条3項による	
出席者	委 員	中村委員・勝浦委員・澤田委員・長島委員・猪鼻委員・高亀委員・村田委員・宅間委員・松澤委員・石島委員
	事務局:職員	政策推進課 藤間課長、友野主幹、喜多川主査、岩下主査、品川主任 地域商社設立アドバイザー 野村氏、小西氏 コンサルタント 凸版印刷株式会社 野澤
配 布 資 料	会議次第、資料1～2、参考資料1、2	
審議会等の内容・概要		
1 開 会 事務局より会議の開会にあたり、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であるが、地域商社の事業計画に関することを議論するため、非公開とすることを説明する。なお、会議録についても地域商社の事業計画に関することについては非公開とするが、その他議事、会議の開催情報、会議次第については公		

開する。

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 地域商社の設立について 非公開

(2) 次年度の取り組みについて

(事務局より資料2を用いて説明)

会長：この協議会は地域商社の件を議論してきたが、今後はそれに加え、地域経営という観点から地域振興をどう考えていけばいいかという点で意見をもらいたいと考えている。連携というより協同という形で、どういった取り組みが検討できるか議論したい。

委員：絶対にやらないでほしいのは、開発会社に計画書を作らせないでほしい。運営会社は、万が一自分たちが運営しても失敗しないように計画書をつくっている。日本で一番のキャンプギア販売会社が全国展開をはじめているが、開発したけど運営できない、と困ってしまっている。業界一の企業でもそうなってしまうので、注意してもらいたい。

会長：地域性が違うので一概に言えないが、江古田にある「江古田の森」というものがあり、開発はUR、積水の子会社が運営をしている。いろいろなタイプの住居を展開している。運営の成功事例をいろいろと調査してみるといいと思う。

委員：基本的に100個視察してからつくるようにしている。千葉県の香取市の THE FARM は農業を軸にうまくいっている事例でうちの関連会社。日本一のいちごの里の支援もしているので、言っていただければ紹介できる。

事務局：運営の成功事例を研究していきたいと思います。

会長：今後の検討に際し、いつごろまでに意見が出るとよいか？

事務局：基本構想を策定する過程の現状分析～各フェーズでご意見いただきたい。1月パブコメ3月策定のイメージでいるため、前半が忙しくなると考えている。

会長：実際の進捗と経営協議会のタイミングを示してほしい。

委員：視点として、内向きな視点だとも思う。町外の資源を持ってきてもいいと思う。周辺地域の住民だけで70万人位いる、バイパス沿い地域まで含めばもっと広がる。広域での連携の視点は持つべきだと考える。

会長：総合振興計画をつくるにあたって、明治大学西村ゼミ、未来塾、ほか審議会のご意見内容などでどういった検討だったか外部の意見があれば共有いただきたい。

事務局：次回、スケジュールとともに関連する資料をご用意させていただく。



(3) その他

会長：次回の案内について事務局より

事務局：現状具体的な日程は決まっていない。年度明けに通知をお送りするので引き続きご参加をお願いしたい。

4 閉 会

副会長：活発な意見を頂戴しありがとうございました。よいお年をお迎えください。

署 名	長 島 稔  印
	勝 浦 信 幸  印

